

4月1日から10月31日まで

ATMの営業時間が変わります!

店舗名	平日	土曜日	日曜日・祝日
イチャン本所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
金融共済深川支所		9:00~12:00	
金融共済音江支所			
金融共済納内支所	9:00~17:30	稼働しません	稼働しません
金融共済多度志支所			
金融共済雨電支所			
金融共済北電支所	9:00~18:00	9:00~12:00	
北電町COCOWA			
金融共済槻加内支所	9:00~17:30		

※各店舗(窓口)の営業時間は、イチャン本所、深川支所、雨電支所、槻加内支所> 平日9:00~16:00
<音江支所、納内支所、多度志支所> 平日 午前9:00~11:30 午後12:30~16:00
(11:30~12:30は昼休み(窓口閉鎖)とさせていただきます)
※祝日の影響により営業を休止させて頂く場合がございます。くわしくは下記までお問い合わせください。
金融共済部(貯金・融資)TEL:0164-22-6618

JAきたそらちYouTube きたそらちゃんねる

JAきたそらちでは、YouTubeで
様々な情報を発信中!!
きたそらちの魅力を発信していきますので、
チャンネル登録・高評価をお願いします!



読者の声

「ほっときたそらち」にお寄せいただいた
ご感想の一部を紹介します!

前回のほっときたそらち
第11号「元氣村・夢の農村塾」より

まあぶに行ったら沢山の学生が入
浴していました。楽しそうで、思わ
ず「どこから来たの?」と聞くと札
幌からきて農家さんの家に泊まっ
ているとのことでした。思えば「出
会いは人生の種まき」というポス
ターを常々見かけていたはずなの
に、この活動を改めて知り驚きま
した。ご苦労もあるかと思いますが
笑顔で帰って行った若者たちに
沢山の種をまくことが出来ている
と思います。
(深川市 50代 女性)

若い人たちの笑顔は
元気をもらえます。
これから、農村塾
で若い人たちの笑顔
を育てて下さい!応
援しています。
(深川市 60代 女性)

実家が農家だったので
子どもの頃よく家の手
伝いをして大変だ
と思っていましたが、都
会の子供たちにすれ
ば土の上で汗を流すの
は気持ち良い体験な
んでしょうね。私も大人
になり農作業から離れ
て、最近ちょっと手伝
てみたいがしてしま
した。
(深川市 60代 女性)

恥ずかしながら、初
めてよく読ませて
頂きました!とても素
敵な取り組みをな
さっているんだな
と思います。もっと
と広がって行って
欲しいと思います!
(深川市 60代 女性)

農村塾のような取り
組みがあることを初
めて知りました。後継
者不足の中、これ
で農業に携わろうと
する人たちが増える
と良いですね。
(深川市 50代 男性)

都会ではなかなか体
験できない取り組み
ですね。協力されて
いるきたそらちの農
家の方々、本当に素
晴らしいと思いま
す。今年も多くの
方々の受入れお願
いします。
(深川市 60代 女性)

「ほっときたそらち」プレゼントクイズ

問題 地域の子どもたちに、農業体験
などを通して「命」「食」「自然の
尊さ」「農業が果たす役割」を伝える、JAきたそ
らちの食農教育事業の名前は?

ヒント.〇〇・〇〇・〇〇〇

正解者の中から、抽選で10名様に
きたそらち産米 5kg をプレゼントいたします!

応募方法

JAきたそらちホームページ特設応募フォームまたはハガキ、FAXで、①クイズの
答え②住所、氏名、年齢③「ほっときたそらち」に対するご意見ご感想を記入の上ご
応募下さい。締め切りは4月30日消印有効で、クイズの答えは当JAのホームペー
ジ・Facebook・Instagram上に5月中旬に発表します。なお、当選者の発表に
つきましては、商品の発送をもってかえさせていただきます。

【送り先】

〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
JAきたそらち 農業振興部 営農企画課

FAXの場合は 0164-22-1228

JAきたそらちホームページ特設応募フォーム

URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

締め切り
4月30日
消印有効



編集後記

私も自分塾3期生のメンバーで、令和5年度の「イペ・トイ・レシカ」で企画・運営をさせて頂きました。「子どもたち…喜ぶかな?」と塾生全員が考
え、悩むこともありましたが、…が、当日になるとはじめての光景に、体験に・味に、大興奮して喜ぶ子どもたちがいました。
その姿を見て、「頑張ってたかったなあ」と私たちの成長も感じることができたのでした。

ほっと
きたそらち

第12号
2024年4月発行

発行元
きたそらち農業協同組合 農業振興部
深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
TEL 0164-22-6600



ホームページ

Facebook

JA KITASORACHI

Instagram

YouTube



米ぬか油を使用した環境にやさしいライスインキで印刷しています。

ほっと きたそらち

第12号
2024年4月

食と農業と地域を守る 未来への種まき



「イペ・トイ・レシカ」って知ってる?

「イペ=食べる」「トイ=耕す」「レシカ=育てる」という意味を持つアイヌ語です。
「イペ・トイ・レシカ」とは、地域の子どもたちが牛の搾乳体験、当JAの職場体
験、りんご・野菜の定植など沢山の体験を楽しみながら、学ぶことができるJA
きたそらち独自の食農教育事業のことです!
そして子どもたちが楽しく学ぶ場であることはもちろん、当JAの若年層職員
の成長の場でもあるんです!
今回はそんな「イペ・トイ・レシカ」の魅力に迫ります!

2024年の
参加児童募集中!



応募はこちらの
QRコードからも
可能です!

QRコードは(株)デンソーウェーブ
の登録商標です



▼令和5年度の活動日誌▼

動画は
QRコードから!

野菜定植体験&施設見学

5月13日(土)



自分塾生が「農業やJA」についてクイズを交えながら紹介!その後、イペ・トイ・レシカの畑に移動し「野菜の定植」に挑戦しました!子どもたちも自分塾生も慣れない作業に大苦戦しました。

野菜定植後、当JAの施設「深川マイナリー」の見学を行い、屋上からの深川の景色を見渡すと子どもたちからは歓声が上がりました!



(株)キョクイチで市場見学

7月22日(土)



(株)キョクイチで競り落とされた魚介類や 青果物、さらに当JAの青果物も見ることが出来ました。市場担当職員の方に案内頂き、商品を冷凍保存する「キョクイチ低温センター」という施設で-50℃の世界も体験しました。子どもたちからは「フォークリフトは何台あるの?」「仕分けをしてダメになった果物はどうなっちゃうの?」など積極的な質問も出ました。



JA職場体験&ハンバーガーづくり

8月3日(木)



当JAの女性活躍推進塾「なでしこ塾」(JA女性職員)の塾生6名も参加。【農産物直売所「eciR」】【金融共済部多度志支所】【多度志給油所】【納内給油所】で職場体験を行いました。レジ打ちや接客、給油作業やパソコンへのデータ入力など、はじめは戸惑う様子だった子どもたち。お客様や職員からの励ましの言葉を受け、最後は楽しそうに「お仕事」をしてました。お昼ご飯には、第1回で定植した野菜を使ってハンバーガーづくり。「トマトが苦手だったけど食べられた」と頑張る様子も見られました♪

食育クイズ・デイキャンプ

8月26日(土)



青果部選果場や深川マイナリーなど施設7か所を巡って、出題された農業や食に関するクイズに答える食育クイズに挑戦しました!「幌加内で作られているそばの量は?」「深川市で生産されている有名な花は?」などのクイズに悩みながらも知識を深めました。また、アグリ工房あぶ(音江町)で、第1回で植えた野菜や地元の農産物をふんだんに使用してのバーベキューやすいか割り、虫取りなど夏を満喫♪

おにぎらず&パフェ作り

10月28日(土)



米の品種について豆知識なども入れながらスライドで説明、その後「ゆめぴりか」「ななつぼし」「ふっくりんこ」を使ったお米の品種当てクイズを出題しました!「これは絶対ななつぼし!」「全然違いはわからないけど美味しい!」と盛り上がりながらクイズを楽しみました。また、それぞれ好みのお米の品種を選びたらこや焼肉、鮭フレークなどを入れて「おにぎらず」を作りました♪続いて、旬の甘いりんごとさつまいもを使ってパフェ作り!秋の味覚を楽しみました!

自分塾生から

学びと成長の場!



Q:1番の思い出は?
A:バーベキューです!私がリーダーを担当し、どうしたら子どもたちに喜んでもらえるか考えて企画しました。実際に喜んでもらえて良かったです!

Q:自分塾で活動してよかったこと
A:事前準備の大切さを改めて感じる事が出来ました。今後の業務に活かしていきます!

《参加を考えている方へ》
普段は体験できないことを通じて、「食」「農」についての大切さを一緒に学んでいきましょう!

▲自分塾3期生(令和5年度)
金融共済部渉外課 千石職員

Q:1番の思い出は?
A:コロナの影響で野菜を子供たちにできなかったときに塾生する成長つぶり

Q:自分塾で活
A:1年ほど経ったかに参加したに声をかけてを着ていて感えていてくれ

《参加を考えてJAならではの体験、仲間とんでもらえると

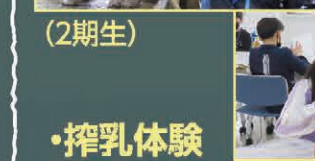
自分塾生もこどもたちも成長できる場!

出は? 響で野菜と一緒なのですが、収穫と一緒にし子供達もみんなびっくを見せた巨大ズッキーニ。

動してよかったこと てまたマイペ・トイ・レシおさんと街で会ったときもらいました。中学ジャージ動しちゃうました。何より覚たことが嬉しかったです。

いる方へ》 知識と内容で、皆さんに新しい交流、思い出作りを楽しみます♪

自分塾1期生(令和3年度)▲
農業振興部営農企画課 石野職員



・搾乳体験
・牛乳でアイスクリーム作り



野菜収穫
(1期生)

ピザ作り
(1期生)



その他活動
レポート

(2期生)



園場に設置する
看板を作成
しました!

子どもたちのコメント

初めて野菜を植えました。すぐ暑くて大変だったけどとっても楽しかった!

-50℃の冷凍庫に入る経験はなかなかできないので友達に自慢します!

レゾとか最初は絶対無理だと思ったけど、みんなでやれば意外とできた!!

農業のすごさや大変さ、大切さがわかりました! 農業のことや深川のことを学びながら遊んだり、楽しいことができて最高でした!!



品種当てクイズは難しかったけど、おにぎらずづくりは楽しくて美味しかったです!

深川の良さを知れた。特に職場体験で保険の意味を知れて良かった。色々な体験ができて良かった。

他の小学校の人と友達になれて嬉しかった。JAのお兄さん、お姉さんも優しくかった! 中学生になるのでまた参加できないのが残念!

学校ではできない体験をしよう!

「イペ・トイ・レシカ」に参加する小学生を募集中

《募集要項》

- JAきたそらち管内(深川市・雨竜町・北竜町・幌加内町)の小学校5・6年生の児童
- 先着10名まで

《保護者の皆様へ》

- イベント中は万が一に備えイベント共済に加入いたします。
- お申し込み時に年間参加料として5000円をご負担いただきます。
- 令和6年度の募集は4月30日までといたします。



《お問い合わせ・申し込み先》

きたそらち農業協同組合
総務部人事課(担当:墨田)
Tel:0164-22-6600

JAきたそらち イペ・トイ・レシカ 食農教育事業

日直

自分塾

JAきたそらち